

関係機関・団体長
病害虫防除員
農薬管理指導士 } 様

山口県病害虫防除所長

**ダイズの吸実性カメムシ類 (ホリカメシ、イモンジカメシ、アオカメシ等) の発生状況と
防除対策 (技術資料第 8 号) について**

このことについて、下記のとおり送付しますので防除指導の参考にしてください。

記

1 発生状況

- (1) 8 月 1 1 日 ~ 1 3 日の巡回調査 (払い落とし調査) では、発生ほ場率は 6 1 . 9 %
(平年 4 1 . 2 %)、1 m²当たり虫数は 0 . 2 8 頭 (平年 0 . 1 7 頭) で平年に比べやや多
かった (図)。
- (2) 県内 4 か所の予察灯における 7 月 1 日 ~ 8 月 1 0 日のダイズ吸実性カメムシ類の誘
殺数は 5 8 頭 (平年 6 9 . 9 頭) で平年並みであった。

2 今後の予想

- (1) 発生地域 県内全域
(2) 発生時期 8 月下旬 ~ 9 月 (莢伸長期 ~ 子実肥大期)
(3) 発生程度 やや多

3 防除対策 (防除時期等)

- (1) 防除時期
莢伸長最盛期 (開花期後 3 0 日頃) と、子実肥大完成期 (開花期後 4 5 ~ 5 0 日
頃) の防除を実施する。

播種月日	開花期	防 除 時 期	
		莢伸長最盛期 (開花期後 3 0 日頃)	子実肥大完成期 (開花期後 4 5 日頃)
6 月 5 日	7 月 2 5 日	8 月 5 半旬	9 月 2 半旬
6 月 1 6 日	8 月 1 日	9 月 1 半旬	9 月 4 半旬
7 月 1 日	8 月 1 0 日	9 月 2 半旬	9 月 5 半旬
7 月 4 日	8 月 1 4 日	9 月 3 半旬	9 月 6 半旬

注 ; 調査場所は山口市大内

4 防除上注意すべき事項

防除の際はダイズの莢に薬剤が充分かかるよう散布する。

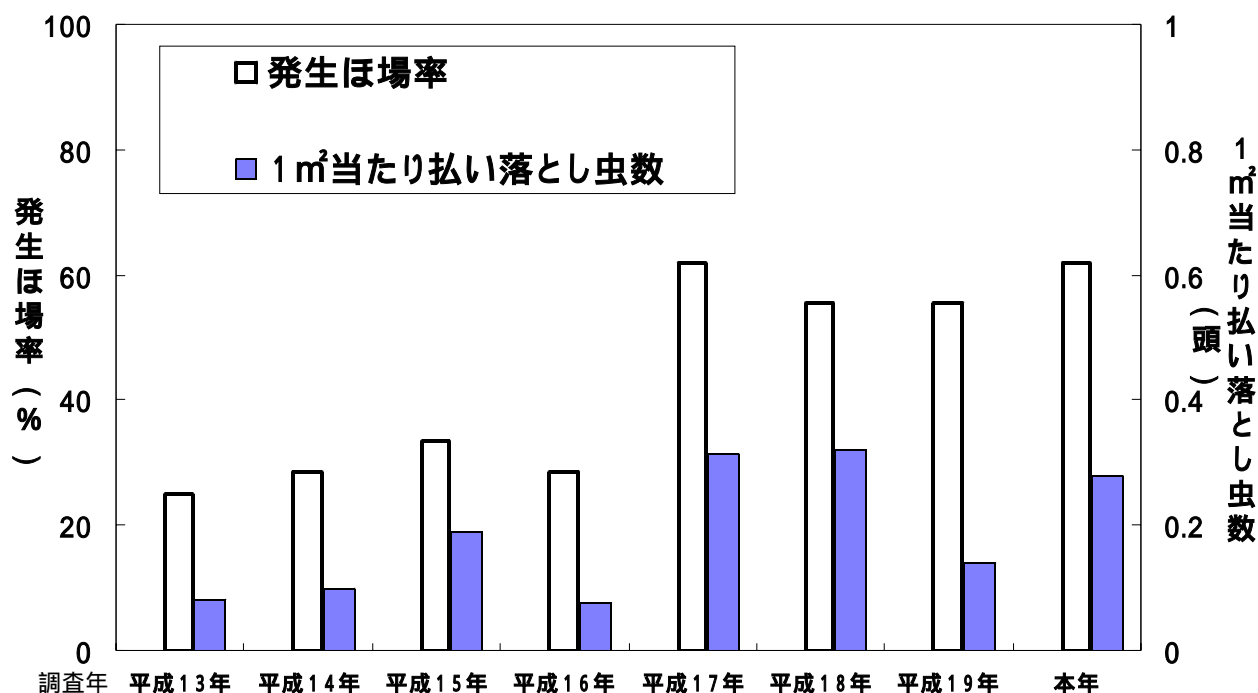
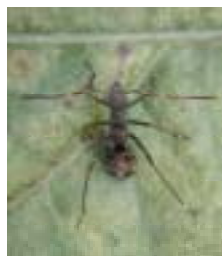


図 巡回調査による年次別カメムシ発生ほ場率と1㎡当たり払い落とし虫数

(参考)用語解説

開花期とは、全株数の40～50%の株が開花始(初めて開花を見た日)に達した日
 半旬とは、旬日の半分であり具体的には次のとおり。

1半旬は1～5日、2半旬は6～10日、3半旬は11～15日、
 4半旬は16～20日、5半旬は21～25日、6半旬は26～30日



(写真1) ホソヘリカメムシ 幼虫



(写真2) イチモンジカメムシ 成虫



(写真3) アオクサカメムシ 幼虫